

事務事業名		ふるさと交流事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	05	観光・交流の振興	係	観光交流係
	施策	02	交流の振興	内線電話	259
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	4目	国際・都市間交流費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市外在住の中野市出身者	郷土愛を基調とした親睦を深めるとともに、ふるさと中野市とのつながりが保たれる。	
現状・課題	親睦を深め、中野市とのつながりを保つため、総会を開催し、ふるさと情報誌を発行している。		
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市の応援団としての貢献	
事務事業概要	ふるさと信州中野会の台帳管理、総会開催、ふるさと情報誌の発行		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	ふるさと情報誌の発行		年1回、1900部
	(一財)信州なかの産業・観光公社へ業務委託		委託料625千円

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	664,000	1,514,000
補正・流用等		円		10,000	—	
合計		円	664,000	1,524,000	672,000	
決算（見込）額 A			円	485,451	1,524,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円	485,451	1,524,000	672,000	
正規職員数		人	0.71	0.51	0.51	
人件費 B		円	4,568,140	3,285,420	3,285,420	
総事業費 A+B		円	5,053,591	4,809,420	3,957,420	
市民1人当たりコスト		円	118	113	93	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
ふるさと信州中野会会員数		維持	目標	2,241	人	2,241	人	2,245	人
			成果	2,236	人	2,230	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	首都圏、関西の中野市出身者とのつながりを保つため、会員数を指標とし、前年度の会員数を目標値として設定								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	総会の開催、情報誌の発行を継続し、中野市出身者相互の親睦と中野市との繋がりの保持を図っていく。						

